

木更津工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	ドイツ語演習Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0027		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	演習		単位の種別と単位数		学修単位: 1		
開設学科	制御・情報システム工学専攻		対象学年		専1		
開設期	後期		週時間数		1		
教科書/教材	deutsch.com 2 Kursbuch(Hueber, 2009). 独和辞典						
担当教員	柴田 育子						
到達目標							
ドイツ語の読解力の向上（独検2級、およびCEFR B1レベルの読解力の習得） ドイツ語の聞き取りの力の向上（独検2級、およびCEFR B1レベルの聞き取り力の習得） ドイツ語の筆記力の向上（独検2級、およびCEFR B12レベルの筆記力の習得） 会話力の向上 ドイツ語会話力の向上（独検2級、およびCEFR B1レベルの会話力の習得）							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		あと一歩(可)		もっと努力(不可)
評価項目1	ドイツ語の中級レベルの文法事項を習得している。 (独検2級レベル)		ドイツ語の中級レベルの文法事項をほぼ習得している。 (独検2級レベル)		ドイツ語の中級レベルの文法事項をだいたい習得している。 (独検2級レベル)		ドイツ語の中級レベルの文法事項を習得していない。 (独検2級レベル)
評価項目2	ドイツ語発音の規則にしたがい、イントネーションに配慮してよどみなくドイツ語を読むことができる。		ドイツ語発音の規則から多少逸脱することもあるが、イントネーションに配慮してドイツ語を読むことができる。		ドイツ語発音の規則から多少逸脱することもあるが、内容理解を妨げないレベルでドイツ語を読むことができる。		ドイツ語発音の規則からの逸脱が著しく、発しているドイツ語を聞き手が理解できない。
評価項目3	ドイツ語でGER:B1（中級）レベルの会話表現ができる。		ドイツ語でGER:B1（中級）レベルの会話表現がほほできる。		ドイツ語でGER:B1（中級）レベルの会話表現がだいたいできる。		ドイツ語でGER:B1（中級）レベルの会話表現がほとんどできない。
評価項目4	ドイツ語でGER:B1（中級）レベルの単語を習得している。		ドイツ語でGER:B1（中級）レベルの単語をほぼ習得している。		ドイツ語でGER:B1（中級）レベルの単語をだいたい習得している。		ドイツ語でGER:B1（中級）レベルの単語をほとんど習得していない。
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	欧州言語共通参照枠A2+に対応したテキストdeutsch.com 2 を使い、ドイツ語の読解力、聴解力、筆記力、会話力の更なる向上を目指す。ドイツ語検定2級・欧州言語共通参照枠B1合格が可能となる総合的なドイツ語を身につける。本授業では、Generativ Schreiben（ジェネレイティブライティング）：ドイツ語演習Ⅰのクリエイティブライティングから更にレベルアップして、ジェネレイティブなドイツ語表現ができるようになる。自らでテーマを決め、そのテーマについて、高度なドイツ語で記事を執筆できるようにする。特に論理的な構成力を持った、書き言葉としてのドイツ語表現ができるようになる。本授業の最後には、受講者が自ら決めたテーマに沿って800語程度のドイツ語作文を提出する。						
授業の進め方・方法	4名のグループを作り、演習形式で授業を進める。授業内で提示された課題を、1)個人、2)ペア、3)グループで解いていく。 ドイツ語の聴解力を高めるため、Deutsche Welleのtelenovla, Jojo sucht das Glück（1話5分程度）を毎回視聴する（ドイツ語Ⅲからの継続視聴）。 ドイツ語の会話力を高めるため、年4回の口頭試験を実施する。 ドイツ社会と文化をより良く理解するため、年間4回程度、ドイツ人講師を招いてProjektunterrichtを実施する。						
注意点	ドイツ語Ⅱ・Ⅲからの継続受講を基本とする。ドイツ語Ⅱ・Ⅲで習得した中級レベルのドイツ語の文法事項、CEFR A2レベルの語彙力を習得しているが必要である。 独検2級、およびGER:B1の学習内容レベルの授業を行う。						
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	Lektion 31 Europa			EU-Programmeについての文章を読み、自分の意見を表明することができる。	
		2週	Lektion 31 Europa			daran, davon, darumなどのPräpositionaladverbについて理解し、実際に使ってみる。	
		3週	Lektion 31 Europa			Europaに関するDas passiert in Europaという文章を読み、さまざまな考え方について知る。	
		4週	Lektion 32 Reisen			Reisenについての語彙を増やす（目標50語）。過去形の動詞活用について理解する。	
		5週	Lektion 32 Reisen			Reisenについての長文を読み、自分の意見を表明することができる。また他の人の意見についてコメントする。	
		6週	Lektion 32 Reisen			動詞＋前置詞の表現についてのバリエーションを増やす（目標50語）。	
		7週	Lektion 33 Orientierung			方向や道案内についての語彙を増やす（目標50語）。道案内についての会話をグループでシミュレーションしてみる。	
		8週	Lektion 33 Orientierung			obwohl, irgend- を使った文章を作ることができる。	
	4thQ	9週	Lektion 33 Orientierung			Stadtrallye in Zürichについての文章を読み、Zürichについて知る(Landeskunde)。	
		10週	Lektion 34 Wohnen			Wohnenについての語彙を増やす（目標50語）。	
		11週	Lektion 34 Wohnen			Die erste eigene Bude!という文章を読み、Wohnenに関する自分の見解を述べる。また他の人に意見にコメントする。	
		12週	Lektion 34 Wohnen			前置詞を使った表現について学ぶ。動詞＋前置詞の表現についてのバリエーションをさらに増やす。	
		13週	Lektion 35 Familie			Familieについての語彙を増やす（目標50語）。	
		14週	Lektion 35 Familie			Familieについての統計を見て、グラフや統計を説明する表現を覚える。また実際にその表現を使ってみる。	

	15週	Lektion 35 Familie	Indirekte Frageや副文を使った表現について学ぶ。また実際にその表現を使ってみる。				
	16週	期末試験	これまでに学習した内容の到達度を確認する。				
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	20	0	0	20	0	100
基礎的能力	60	20	0	0	20	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0